

# 今月の寺ともさん 理学療法士 いわなみ しん 岩波 晋さん



今月の寺ともさんは、高松市内の病院に勤務する理学療法士の岩波晋さんです。岩波さんは、善通寺にある専門学校に通って理学療法士の資格を取得しました。理学療法士を目指したキッカケは、ご親戚に理学療法士をしている方がいて、いろいろ話を聞いているうちに、患者さんと接することに興味を持ち、志すようになったのです。以来 30 年のキャリアをお持ちです。

岩波さんの理学療法士としてのお仕事は、整形外科での手術や治療が必要な方のリハビリをサポートすることです。お勤め先の病院では、特に膝関節の治療に長けているそうです。加齢に伴う変形性膝関節症に対して、人工関節手術・半月板手術などを施します。膝の手術後は、膝の曲げ伸ばしが何よりも重要になります。膝関節の癒着を防いでスムーズな曲げ伸ばしができるように、患者さんとリハビリに取り組んでいます。

ただリハビリと言っても、歯を食いしばるようなイメージではなく、極めてゆるいのだそうです。そこには勤務先病院のドクターによる特別な手術方法に秘密があります。患者さん個人の症状にもよりますが、人工関節手術一つとっても、患者さん本人の生かせる部分を最大限に生かしつつ、補助的に人工関節を入れるので、手術の負担が少なく膝の曲げ伸ばしもよりスムーズで痛みも少ないのです。

日々のリハビリは 1 単位 20 分程度です。それを 2 単位ぐらい行う方が多いようです。最初は、歩行器が必要な方も徐々に杖も持たずに歩けるようになり退院できるのだとか。こうして快復した患者さんの笑顔を見る時が、理学療法士としてのやりがいを実感する瞬間です。手術を終えて、およそ 2~3 週間のリハビリを経て患者さんが満足して、晴れて退院するのを送り出すのは格別だと語って下さいました。お話を伺っていると、リハビリのイメージが一新しますね。今後も、患者さんの強い味方でいて下さい。ご活躍をお祈りします！

## \*\*\*\*\* ご自慢のペットちゃん \*\*\*\*\*



名前：おちょび  
性別：♀ 避妊済み  
お年：1 歳  
種類：雑種  
好物：カリカリ・チュール  
住所：村上さん宅(高松市)  
性格：我が強い  
苦手：よその猫・大きい音

エピソード：縁の下を塞いでいた戸板を突破して進入し、追い出しても住みついたのがおちょびです。おまけに楽しみにしていたのどぐろの干物を食べてしまい、さらに仏間の座布団の上で粗相もしてしまいました。ノミが身体にわいて、動物愛護の方に捕獲してもらい避妊手術とノミ取りをしてもらっても立ち去ろうとしません。おそらく自分のことを猫とっておらず、同居人感覚で住んでおります。トイレの仕方も覚えいつしか可愛くなりました。

ご自慢のペットちゃん  
募集中だにゃん！

## \*\*\*\*\* 総代さん便り \*\*\*\*\*

私がおちらのお寺に入門したての頃の事です。真宗大谷派について知りたいと思い平成 23 年に東本願寺(真宗本廟)を訪ね、親鸞さんの 750 回御遠忌にあわせ 真宗大谷派が井上雄彦氏に依頼し描いた宗祖・親鸞さんの屏風絵を見ました。また、色んな本も読みました。勉強のためには『うちのお寺は真宗大谷派』(早わかりには一番)、読み物としてなら五木寛之の『親鸞』(四国新聞にも連載)。親鸞さんの世界観が絵本になった『絵ものがたり 正信偈 ひかりになった、王子さま』などがお勧めです。このところ日々の暮らしに追われて朝夕のおつとめもルーティンワークになっていたように思います。新しい気持ちでもう一度読み直してお仏壇に手を合わせようと思います。

